

東京海洋大学ミュージアム機構長
稲石正明様

平成 30 年 6 月 吉日
公益社団法人 日本船舶海洋工学会
会長 三島 慎次郎

第 3 回ふね遺産審査結果のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度は第 3 回「ふね遺産」推薦の公募に応募いただき、ありがとうございました。

学識経験者で構成されたふね遺産審査委員会（さる令和元年 5 月 20 日に日本船舶海洋工学会にて開催）にてふね遺産認定基準に基づき審査した結果、ご推薦いただきました「雲鷹丸」を「漁業の発展に貢献した現存する最古の国産鋼船」として、また「明治丸」を「鉄船時代の英国造船技術を今に伝える我が国に現存する唯一の帆船」として、他の 5 件とともにふね遺産に認定することとなりました。

当学会では、認定されたふね遺産を学会誌「KANRIN」やホームページで社会に広く発信するとともに、認定式を令和元年 7 月 19 日（金）に明治記念館（東京）にてとり行ないますが、認定式の詳細は別途ご連絡させていただきます。

なお、本認定事業は学会として学術的観点から行うもので、法的拘束および保存維持経費などの支援を直接行うものではないことを申しそえます。

敬具

添付：ふね遺産認定基準

浦賀歴史研究所
山本詔一様

平成 30 年 6 月 吉日
公益社団法人 日本船舶海洋工学会
会長 三島 慎次郎

第 3 回ふね遺産審査結果のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度は第 3 回「ふね遺産」推薦の公募に応募いただき、ありがとうございました。

学識経験者で構成されたふね遺産審査委員会（さる令和元年 5 月 20 日に日本船舶海洋工学会にて開催）にてふね遺産認定基準に基づき審査した結果、ご推薦いただきました「幕末建造木造帆装軍艦『鳳凰丸』を「我が国の技術者によって建造された大船建造解禁後初の洋式帆船」として、他の 6 件とともに、ふね遺産として認定することとなりました。

当学会では、認定されたふね遺産を学会誌「KANRIN」やホームページで社会に広く発信するとともに、認定式を令和元年 7 月 19 日（金）に明治記念館（東京）にてとり行ないますが、認定式の詳細は別途ご連絡させていただきます。

なお、本認定事業は学会として学術的観点から行うもので、法的拘束および保存維持経費などの支援を直接行うものではないことを申しそえます。

敬具

添付：ふね遺産認定基準

元沼津市教育委員会教育長
服部裕美子様

平成 30 年 6 月吉日
公益社団法人 日本船舶海洋工学会
会長 三島 慎次郎

第 3 回ふね遺産審査結果のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度は第 3 回「ふね遺産」推薦の公募に応募いただき、ありがとうございました。

学識経験者で構成されたふね遺産審査委員会（さる令和元年 5 月 20 日に日本船舶海洋工学会にて開催）にてふね遺産認定基準に基づき審査した結果、ご推薦いただきました「幕末建造スクーター型木造帆船『ヘダ』」を「ロシア人技術者指導の下、我が国の船大工が建造し、その後の洋式船建造の礎となった帆船」として、他の 6 件とともに、ふね遺産として認定することとなりました。

当学会では、認定されたふね遺産を学会誌「KANRIN」やホームページで社会に広く発信するとともに、認定式を令和元年 7 月 19 日（金）に明治記念館（東京）にてとり行ないますが、認定式の詳細は別途ご連絡させていただきます。

なお、本認定事業は学会として学術的観点から行うもので、法的拘束および保存維持経費などの支援を直接行うものではないことを申しそえます。

敬具

添付：ふね遺産認定基準

岡本 洋様
亀谷 日出彦様

平成 30 年 6 月 吉日
公益社団法人 日本船舶海洋工学会
会長 三島 慎次郎

第 3 回ふね遺産審査結果のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度は第 3 回「ふね遺産」推薦の公募に応募いただき、ありがとうございました。

学識経験者で構成されたふね遺産審査委員会（さる令和元年 5 月 20 日に日本船舶海洋工学会にて開催）にてふね遺産認定基準に基づき審査した結果、ご推薦いただきました「第十とよた丸」を「我が国初の外洋航行型自動車専用運搬船」として、他の 6 件とともに、ふね遺産として認定することとなりました。

当学会では、認定されたふね遺産を学会誌「KANRIN」やホームページで社会に広く発信するとともに、認定式を令和元年 7 月 19 日（金）に明治記念館（東京）にてとり行ないますが、認定式の詳細は別途ご連絡させていただきます。

なお、本認定事業は学会として学術的観点から行うもので、法的拘束および保存維持経費などの支援を直接行うものではないことを申しそえます。

敬具

添付：ふね遺産認定基準

森 俊哲様

平成 30 年 6 月 吉日
公益社団法人 日本船舶海洋工学会
会長 三島 慎次郎

第 3 回ふね遺産審査結果のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度は第 3 回「ふね遺産」推薦の公募に応募いただき、ありがとうございました。

学識経験者で構成されたふね遺産審査委員会（さる令和元年 5 月 20 日に日本船舶海洋工学会にて開催）にてふね遺産認定基準に基づき審査した結果、ご推薦いただきました「ボール進水設備」を「進水作業の効率化を実現した日本発祥の設備」として、他の 6 件とともに、ふね遺産として認定することとなりました。

当学会では、認定されたふね遺産を学会誌「KANRIN」やホームページで社会に広く発信するとともに、認定式を令和元年 7 月 19 日（金）に明治記念館（東京）にてとり行ないますが、認定式の詳細は別途ご連絡させていただきます。

なお、本認定事業は学会として学術的観点から行うもので、法的拘束および保存維持経費などの支援を直接行うものではないことを申しそえます。

敬具

添付：ふね遺産認定基準

碓崎貞雄様
高木祐介様

平成 30 年 6 月 吉日
公益社団法人 日本船舶海洋工学会
会長 三島 慎次郎

第 3 回ふね遺産審査結果のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度は第 3 回「ふね遺産」推薦の公募に応募いただき、ありがとうございました。

学識経験者で構成されたふね遺産審査委員会（さる令和元年 5 月 20 日に日本船舶海洋工学会にて開催）にてふね遺産認定基準に基づき審査した結果、ご推薦いただきました「長崎小菅修船場」を「我が国近代造船業の黎明期に活躍した最も古い遺構」として、他の 6 件とともに、ふね遺産として認定することとなりました。

当学会では、認定されたふね遺産を学会誌「KANRIN」やホームページで社会に広く発信するとともに、認定式を令和元年 7 月 19 日（金）に明治記念館（東京）にてとり行ないますが、認定式の詳細は別途ご連絡させていただきます。

なお、本認定事業は学会として学術的観点から行うもので、法的拘束および保存維持経費などの支援を直接行うものではないことを申しそえます。

敬具

添付：ふね遺産認定基準